

東広島交響楽団

第15回演奏会

Higashihiroshima Symphony Orchestra



ハチャトゥリアン

バレエ音楽「ガイーヌ」より

Khachaturian

マーラー

交響曲第6番「悲劇的」

Mahler

2012.8.14(火) 開演18:00／開場17:30

広島大学サタケメモリアルホール **入場無料(全席自由)**

※チケット等はありません。お気軽にご来場ください。未就学児童の同伴はご遠慮ください。お車でご来場の際は大学構内の駐車場がご利用できます。

主催

東広島交響楽団実行委員会
stefano_scarampella@yahoo.co.jp

東広島交響楽団

検索

悲劇には、外因的なものと内因的なものの二種類がある。歴史が古いのはおそらく前者だ。運命だとか社会だとか、自分の与り知らぬところから持ち込まれる(＝外因的な)悲劇の系譜は、それこそ紀元前ギリシアにまで遡れよう。だがそうした悲劇は、問題となるその外因さえなくなればすぐに解消するものでもある。だからギリシア演劇では、「デウス・エクス・マキナ」と呼ばれる神様が終幕近くで強引に外因を取り除き、物語を大団円にしてしまうことも少なくない。あるいは今回のプログラムにある《ガイーン》にしても、ハッピーエンドへの道はギコという分かりやすい悪役を排除することで開かれる。

一方、現代日本に目を転じれば、そうした悲劇の外因は(決して消滅したわけではないものの)相対的に縮小しているようだ。事実、我々の多くは他の時代・地域に比べ、貧困や戦争といった古典的な悲劇の種からそれなりに距離を置くことができている(先般の震災は特大の例外だろう)。しかしそれにもかかわらず現代に悲劇が満ちているのだとすれば、その本質はおそらく内因的なものだ。傍目にはどれほど幸福に見えようと、そんなこととは無関係に胸中に去来する、極めて個人的かつ精神的な悲劇。近代が終わり現代の始まった100年前に、マーラーが〈悲劇的〉と形容された彼の第6交響曲で描いたのは、そんな(我々の時代を象徴する)内因的な悲劇ではなかったか。美しい妻を娶り、二人の愛娘を授かり、宮廷歌劇場の指揮者として時代の頂点に君臨してさえ、なお拭い去ることのできない痛恨の「うめき」が、そこから響いてくる。90年代以降の日本でマーラーが広く支持されている背景には、ひょっとするとそうした内因的な悲劇への共鳴があるのかもしれない。

東広島交響楽団

Higashihiroshima Symphony Orchestra

東広島交響楽団は、2005年12月、東広島市周辺に在住する有志たちによって、東広島市を拠点とする初の市民オーケストラとして結成されました。同月28日、結成記念演奏会として第1回演奏会を開催し好評を収めたのを皮切りに、年数回の演奏会を開催し、意欲的なプログラムに挑戦してきました。

当団は団員の固定をせず、毎回プログラムに合わせて参加者を募集するという形をとっています。そのため、人数の確保という課題を抱えながらも、その身軽さと自由さを活かした音楽活動を展開しています。また幅広い参加者と音楽を通して交流したいという理念のもとに活動しており、これまでに小学生から社会人まで、また東広島市民のみにとどまらず他市や他県からも多くの参加者とともに音楽をつくってきました。

楽器の経験があり、オーケストラに興味をもっている、やる気のある方ならどなたにでも参加の機会があります。参加希望の方はぜひご一報ください。



過去の主な演奏会

第3回演奏会

2006年 8月19日

- A.P.ボロティン/たつたんの踊り(歌劇「イゴリ公」より)
- M.ラヴェル/組曲「マ・メール・ロワ」
- S.ラフマニノフ/交響曲第2番
- I.ストラヴィンスキー/組曲「火の鳥」(1919年版)より終曲(アンコール)

第4回演奏会

2007年 1月 6日

- B.スメタナ/交響詩「モルダウ」
- J.ブラームス/ハイドンの主題による変奏曲
- M.P.ムソルグスキー(ラヴェル編曲)/組曲「展覧会の絵」
- J.シュトラウス2世/喜歌劇「こもり」序曲(アンコール)

第5回演奏会

2007年 3月 3日

- M.ラヴェル/亡き王女のためのパヴァーヌ
- M.ラヴェル/組曲「クーブランの墓」
- W.A.モーツァルト/ピアノ協奏曲第23番
- R.マスカニ/歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲(アンコール)

第6回演奏会

2007年 8月16日

- G.ガーシュウィン/ラプソディ・イン・ブルー
- G.マーラー/交響曲第5番

第7回演奏会

2008年 1月13日

- D.ショスタコーヴィチ/祝典序曲
- F.メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲
- A.ドヴォルザーク/交響曲第6番

第8回演奏会

2008年 8月17日

- F.メンデルスゾーン/「真夏の夜の夢」序曲
- O.レスピーギ/交響詩「ローマの松」
- D.ショスタコーヴィチ/交響曲第11番「1905年」
- D.ショスタコーヴィチ/交響曲第10番 第2楽章(アンコール)

第9回演奏会

2009年 1月12日

- S.プロコフィエフ/交響曲第1番「古典」
- A.P.ボロティン/交響曲第2番
- J.シベリウス/交響曲第1番
- G.マーラー/交響曲第5番 第5楽章(アンコール)

第10回記念演奏会

2009年 8月13日

- P.I.チャイコフスキー/序曲「1812年」(シェパーリン版)
- G.マーラー/交響曲第9番

第11回演奏会

2010年 1月11日

- R.シュトラウス/交響詩「ドン・ファン」
- J.S.バッハ/オーボエとヴァイオリンのための協奏曲
- A.ドヴォルザーク/交響曲第7番
- A.ドヴォルザーク/序曲「謝肉祭」(アンコール)

第12回演奏会

2010年 8月14日

- すきやまこういち/交響組曲「ドラゴンクエストⅢ」
- R.シューマン/ピアノ協奏曲Ⅰ短調
- R.シュトラウス/交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」
- G.マーラー/交響曲第3番 第6楽章(アンコール)

第13回演奏会

2011年 8月15日

- L.バーンスタイン/シンフォニックダンス
- D.ショスタコーヴィチ/交響曲第7番「レニングラード」

第14回演奏会

2012年 1月 8日

- G.ホルスト/組曲「惑星」より「火星」「木星」
- J.シベリウス/交響曲第6番
- C.ニールセン/交響曲第4番「不滅」
- G.ホルスト/組曲「惑星」より「天王星」(アンコール)

広島市民オーケストラ 第17回定期演奏会

とき 2012年
11月11日(日)

14:00開演/13:30開場

ところ 広島国際会議場
フェニックスホール

指揮 宮松 重紀

曲目 ワーグナー:「リエンツィ」序曲
ベートーヴェン:交響曲第8番
サン＝サーンス:交響曲第3番「オルガン付き」

チケット **800円** (全席自由)

問合せ 広島市民オーケストラ
☎0827-32-3012 (団長:桂 健治)

